

環境に配慮した活動

環境に配慮したサプライチェーンマネジメント

事例： 調達計画説明会の開催

2009年4月、江東区文化センターホール（511名収容）にて調達センター主催による『第3回調達方針説明会』を開催致しました。北は岩手県、南は長崎県の遠方より307社、374名の購買先様にご参集頂きました。（昨年比：社数15%増、出席者数20%増）

説明内容

- ① H21年度調達方針（競争力のある原価構築＝値戻し・VE原低及び仕損じゼロ）
- ② 業績見通し、受注動向、調達C発注状況
- ③ 契約納期の遵守状況報告及び更なる改善依頼
- ④ 不適合撲滅への取組み状況及び更なる改善依頼（特に出荷前自主検査の励行について）

また、請書提出率・納期遵守率・不適合発生率・原価協力率等で評価する表彰制度を設け、優良メーカーの表彰も行いました。



事例： 購買先殿における不適合削減活動

品質保証室、生産センター品質管理グループ、調達センターメーカー指導チームは共同で不適合発生による作り直しや修正のムダ（材料・油・電力・時間など資源のムダ）をなくすため、該当する購買先殿を訪問し、発生した不適合を分析し、真の原因・再発防止対策と一緒に考え実施して、改善を図っています。

また各工程における品質管理、出荷前検査、2次外注先の管理などの仕組みに問題があるメーカーには、別に当該メーカーと相談し改善目標・項目を決め、メーカーの現場に入り込んで一緒に改善を行うなど、強力にサポート活動を開始しています。

最近、製品の不適合が社会的にも大きな影響を及ぼすことも報じられており、製品不適合「0」を目指し、今後活動を継続していく考えです。



利害関係者とのコミュニケーション

ニコ精密機器における熱処理工場の騒音対策

ニコ精密機器株式会社では、一部建屋を熱処理工場として改造しました。その際、道路側に面した外壁に換気扇及び排気ダクト(排気口)を取り付けました。

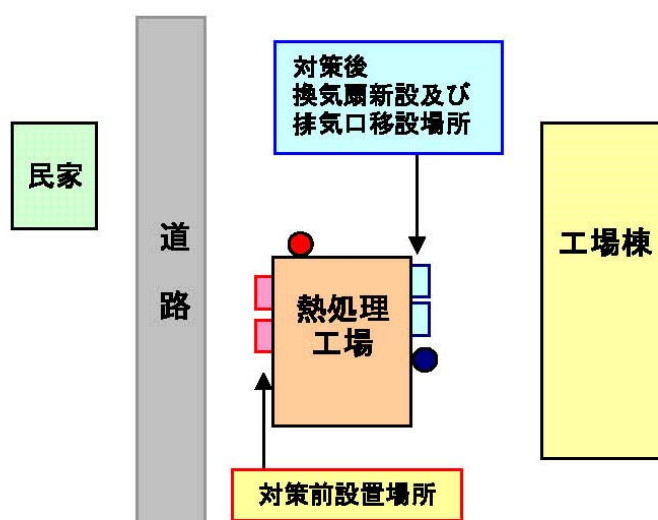
2009 年春、熱処理工場内のチッカ炉の夜間運転に伴い換気扇排気口から騒音が発生すると近隣の住宅から苦情がありました。調査の結果、市条例による騒音基準値を若干上回っていることが判明しました。早速、対策会議を開催し下記の対策を講じました。

- ・対策 1. 工場側に換気扇を新設し夜間運転用とした。
- ・対策 2. 道路側に面していたダクト配管の排気口の位置を工場側へ移設した。

以上の対策の結果、騒音レベルは基準値を 10～12dB 下回る結果となりました。近隣からも喜ばれ、無事この騒音問題を解決することができました。

今後とも地域とのコミュニケーションを図り、密接に連携して行きたいと考えます。

熱処理工場換気扇新設及び排気口移設図



対策後 熱処理工場換気扇新設及び排気口移設写真

